

函館市教育振興基本計画

<小中連携・一貫でめざす児童生徒の姿>

将来の目標を持ち、自己肯定感をもって主体的に学習し生活する児童生徒



榎法華小学校

学校教育目標			
すすんで する子	かんがえる子	こころ ゆたかな子	じょうぶな子
「明るく」	「正しく」	「美しく」	「強く」
求める子ども像			
○自らの考え、思いを言葉で表現できる子供			
○目標を持って生活することができる子供			
○学ぶことに喜びを感じる子供			
重点教育目標			
「すすんで考え、みとめ合う子供の育成」 ～協働を通して～			
※『こころ』を育む学校づくり			



榎法華中学校

学校教育目標		
すすんで学び 創造する生徒	心豊かで思い やりのある生徒	ねばり強く たくましい生徒
能力・個性の伸長	徳性・情操の涵養	心身の修養・鍛錬
目指す生徒像		
○進んで学び 仲間とともに向上する生徒		
○ねばり強く取り組み 自己肯定感や自己有用 感を高める生徒		
○地域に愛着と誇りをもち未来を創造する生徒		
重点教育目標		
「ねばり強く課題に取り組み、キャリア 発達する生徒の育成」		

< 連携・一貫
キーワード >

9 年 間
意 欲
自尊感情
規範意識
人間関係

<小中連携・一貫事業の推進>

学力の向上		学校生活・地域への適応			小中連携の活性化
教育課程の連続性 教育内容の一貫性	学力向上対策の一貫性	教科担任制への適応	児童生徒の行事交流・ 地域交流	生徒指導の一貫性 学校生活への適応	教職員の研修と交流
○9年間を貫く学習 規律の改善、実 施	○児童生徒の実態 把握、学力向上	○小学校における 一部教科担任制 の導入	○小中合同行事の 開催 ・地域清掃	○生活リズムチェッ ク週間の設定 (スマホ、ゲーム)	○小中連携会議を定期的に 実施し、連携事業の計画・ 実施・評価・改善を進める ＜構成＞ 校長・教頭・教務担当・ 生徒指導担当
○家庭学習の手引 きや家庭学習の すすめを活用した 学習習慣の定着 の徹底と工夫	○小学校履修内容 の定着	○中学校体験入学 による中1ギャップ の解消	○地域行事への参 加 ・書き初め大会 等	○配慮が必要な児 童生徒への支援 策の共有	○小、中学校教員による相 互の授業参観の実施
○9年間を貫く各教 科等の系統性を 重視したカリキュ ラム	○小学校の各種調 査テスト等の分析 と個人ファイル作 成と引継ぎ			○特別な支援が必 要な児童生徒に 関わる情報の共 有	○小、中学校教員による合 同研修会の開催
	○小学校における 一部教科担任制 の導入による複 式授業のデメリ ット解消			○規則や決まりの 共有	○家庭、地域との連携 ・保護者登校指導 ・校外生活委員会 ・教育活動説明会
				○長期休業中の生 活心得の共有	

保 育 園

学校運営協議会

保護者・地域の願い